

VRSJ THE VIRTUAL REALITY SOCIETY OF JAPAN

日本バーチャルリアリティ学会
サイバースペースと仮想都市研究委員会

サイバースペースと仮想都市研究会 10周年記念シンポジウム

仮想都市を生きる

サイバースペースと仮想都市研究会は今年で10周年を迎えます。仮想都市でのコミュニケーションや文化、及びその構成技術を中心に、携帯電話やユビキタスコンピューティング等、多種多様な課題を、情報と人、社会の関わり視点で議論してまいりました。奇しくも10周年の今年、仮想都市を具現化したセカンドライフ等のサービスが話題を集めています。そこで、本年度のサイバースペースと仮想都市シンポジウムでは、原点に戻って仮想都市そのものをテーマとします。サイバー空間の中での新たな価値の流通の胎動を、多くの人々が感じ、夢や不安を抱いています。セカンドライフ、サイバースペース技術、社会学の分野から専門家をお招きし御講演をいただきながら、サイバースペースの中で、夢を実現し不安を克服するために、我々は何が出来るのか、興味を同じくする皆様とともに議論したいと考えています。

日時：2007年11月30日(金) 10:00～17:00(時間は予定)

会場：筑波大学東京キャンパス・大塚地区G棟501室(東京都文京区大塚)

主催：日本バーチャルリアリティ学会サイバースペースと仮想都市研究委員会

講演者：三淵 啓自(デジタルハリウッド大)

橋元 良明(東京大)

東野 輝夫(大阪大)

竹野 浩(N T T レゾナント)

その他、ゲームの分野からの講演者をお招きする予定です。

シンポジウム実行委員長：小林 稔(N T T サイバーソリューション研究所)

実行委員：井上 智雄(筑波大)、小川 剛史(東京大)

葛岡 英明(筑波大)、椎尾 一郎(お茶ノ水女子大)

塩澤 秀和(玉川大)、坂内 祐一(キャンノン)

本田 新九郎(N T T レゾナント)、前原 秀明(三菱電機)

宮崎 敏彦(沖電気)、渡辺 喜道(山梨大)

サイバースペースと仮想都市研究会委員長：岡田 謙一(慶応大)

会場の御案内

筑波大学東京キャンパス・大塚地区

G棟501室 (東京都文京区大塚)

地下鉄丸の内線、茗荷谷駅の近くです

住所：東京都文京区大塚3-29-1

アクセスは、次のURLをご参照下さい

http://www.tsukuba.ac.jp/access/otsuka_access.html

参加申し込み

本シンポジウムは例年多数の方に御参加いただき、本年も多数の参加を予想しております。会場と資料を確実に準備するために事前登録をお願いいたします。申し込みページよりお申し込みください。

<http://www.sigcs.org/>

参加費

1: V R 学会正会員 12,000円

2: 仮想都市研究会登録会員 12,000円

3: 学生 6,000円

4: 非会員 14,000円

※参加費は当日現金にてお支払い下さい。

お問い合わせ先

渡辺 喜道(山梨大学)

電子メール: nabe@yamanashi.ac.jp

